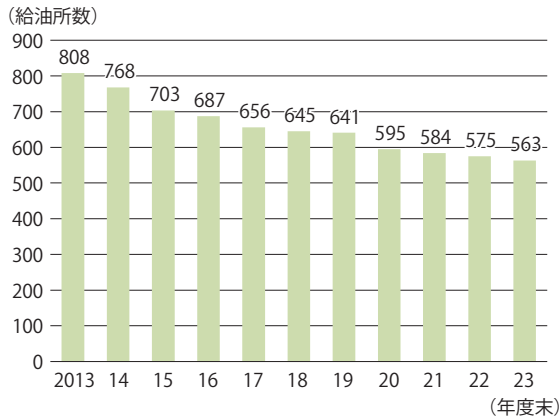


過去10年間におけるガソリンスタンド数の減少率は全国1位

- 群馬県の給油所数は、減少し続けており、2023年度末時点で563か所（10年前の808か所から245か所減少）となっている（図表1）。また、過去10年間における都道府県別の給油所数の減少率を算出したところ、本県は全国1位の30.3%となった（図表2）。
- 全国の給油所数が減少している要因としては、人口減少や低燃費車の普及に伴う需要の落ち込み、価格競争による利益率の低下、設備の更新費用の高さ、小規模事業者における後継者の不在などが挙げられる。本県の給油所数の減少率が高いのは、大手チェーンとの競争環境のなかで、小規模事業者の廃業が進んでいるためと推測される。
- なお、県内には、給油所数が3か所以下の「SS^(注)過疎地」と呼ばれる町村が9つある（図表3）。隣接の市町村に立地する給油所へのアクセスが良くない場合、給油所がなくなると地域住民の暮らしに支障を来す懸念がある。

注：SSはサービスステーションの略。サービスステーションは給油所のこと。

図表1 群馬県の給油所数の推移

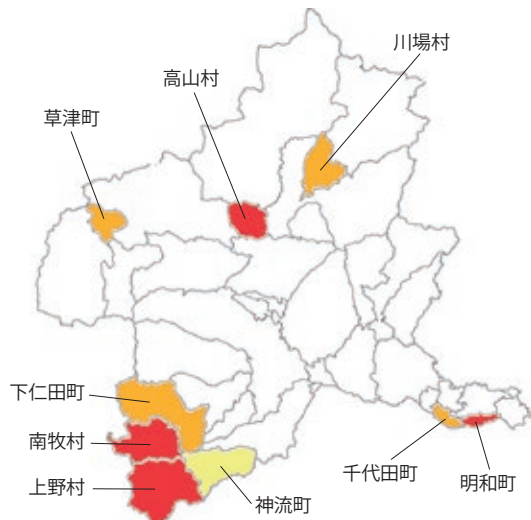


資料：資源エネルギー庁「揮発油販売業者数及び給油所数の推移（登録ベース）」をもとに作成（図表1、2）。

図表2 都道府県別の給油所数の減少率
(2013年度と2023年度の比較)

| 順位 | 都道府県 | 減少率 | 給油所数（年度末） | |
|------|------|-------|-----------|--------|
| | | | 2013 | 2023 |
| 1 | 群馬県 | 30.3% | 808 | 563 |
| 2 | 東京都 | 29.6% | 1,275 | 898 |
| 3 | 千葉県 | 29.5% | 1,391 | 980 |
| 4 | 神奈川県 | 27.9% | 1,072 | 773 |
| 5 | 茨城県 | 27.7% | 1,301 | 940 |
| ... | | | | |
| 43 | 香川県 | 14.2% | 386 | 331 |
| 44 | 北海道 | 14.2% | 1,944 | 1,668 |
| 45 | 秋田県 | 14.1% | 502 | 431 |
| 46 | 宮城県 | 11.8% | 677 | 597 |
| 47 | 沖縄県 | 11.2% | 357 | 317 |
| 全国平均 | | 21.0% | 34,706 | 27,414 |

図表3 給油所数が3か所以下の群馬県内の町村



| 給油所数 | 町 村 |
|------|-------------------|
| 1か所 | 上野村、南牧村、高山村、明和町 |
| 2か所 | 下仁田町、草津町、川場村、千代田町 |
| 3か所 | 神流町 |

資料：資源エネルギー庁「市町村別に見るSS過疎の状況（SSが3か所以下の市町村一覧）」をもとに作成。

(担当：稲田純也)